

令和7年度 指定管理者モニタリング評価シート

施設名	おしかホエールランド
施設所管課	牡鹿総合支所地域振興課
指定管理者	一般社団法人鮎川まちづくり協会
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	年間利用者数	人	15,000	14,809
成果指標	利用者満足度（アンケート回答者のうち「全体の満足度」が、「非常に満足」、「やや満足」の割合）	%	70	87.7

評価項目		内容	自己評価	所管課評価
履行の 確認	法令遵守	条例、協定書、その他業務に係る関係法令等を遵守しているか。	B	B
	人員体制	必要な資格、経験を有するものなど、事業計画書に即し、人員を過不足なく配置しているか。	C	B
	職員研修	業務に必要な研修・教育が行われたか。	C	B
	維持管理業務	協定書に従い、開館日、開館時間を遵守しているか。	A	B
		基準に基づき、清掃、保安・警備、修繕等その他維持管理業務が適切に行われたか。	B	B
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切であるか。	B	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させているか。	B	B
	連絡調整	市、関係団体等との連絡調整、報告を適切に行っているか。	B	B
	報告書提出	協定書等に従い、各種報告書を市に提出しているか。	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理が適切に実施されているか。	A	B
	ソフト事業	基準に基づく事業が適切に行われたか。	B	B
	自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか。	B	B
	個人情報	個人情報の取り扱いが適正に行われたか。	A	B
	情報公開	情報を適切に管理、公表しているか。	B	B
	管理記録	業務日誌及び点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか。	B	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保され、またマニュアルが整備されているか。	B	B
		避難訓練を実施しているか。	A	B
	苦情要望	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
サー ビス の 質 の 評 価	利用者満足度	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当であるか。	B	B
	利用者対応	服装、あいさつ、態度などの接遇は適切であるか。	C	B
	利用促進業務	利用促進を図るための取組は十分であったか（運営、広報等の工夫改善、自主事業の実施状況等）。	B	B
	利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか。	C	B
	事業運営	実施された事業内容は、質の高いものであったか。	C	B
	運営業務	職員間で適正な情報共有がなされているか。	B	B
安 定 性 の 評 価	経理事務	指定管理料専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか。	A	B
	収支状況	収支予算書と比較して収支状況は妥当であるか。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適切に予算を執行しているか。	B	B
	経費削減	経費は縮減され、または縮減に向けた努力は行われているか。	B	B
	経営状況	決算書等により、対前年比で大幅な変動がなく、業務の継続が可能な状態であるか。	B	B
総合評価		B		
成 果 ・ 課 題 等	指定管理者	令和7年度は、巳歳御縁年大祭が開催され、施設全体の来館者数が過去最多となった影響も考えられるが、前年度比114%となった。また、11月に鯨フォーラム2025石巻が開催され、石巻市と連携した企画の実施ができ、その影響も考えられる。引き続き、来館者にとって捕鯨文化を楽しむことができる施設を目指し、事業を実施していきたい。		
	所管課	令和7年度は、巳歳御縁年大祭及び全国鯨フォーラム2025石巻の開催等により周辺施設への来館者が増加する中、おしかホエールランドにおいても前年度比114%となる利用者数を確保し、捕鯨文化の普及啓発に努めたことは評価できる。 利用者数は目標値にわずかに届かなかったものの、達成率は98.7%であり、概ね目標を達成したものと認められる。また、石巻市との連携企画の実施などにより、来館者へ地域の歴史・文化に触れる機会を提供し、施設の魅力向上に寄与した。 一方で、利用者数の増加には巳年御縁年大祭やフォーラム開催といった外部要因の影響も大きいと考えられることから、今後は展示内容の充実や企画展の開催、情報発信の強化などを通じて、継続的な誘客及びピーターの確保に取り組むことを期待したい。		